

平成26（2014）年10月8日
九州大学アジア太平洋未来研究センター
九州労働金庫



九州大学アジア太平洋未来研究センターと九州労働金庫が連携・協力

このたび、九州大学アジア太平洋未来研究センター（以下、CAFS）と九州労働金庫は、産学連携による新たなビジネスモデルづくりをさらに促進させるため、協力協定を締結することとなりました。

記

（協力協定調印式）

日時：平成26年10月14日（火） 13：00～

場所：九州大学箱崎キャンパス 本部第一庁舎2階 特別応接室

○協定の概要

1. 目的

CAFSは研究課題のひとつである「持続可能な社会のための地域ガバナンス研究」の観点から、九州労働金庫は経営計画に掲げている福祉金融機関としての地域における持続可能なビジネスモデルづくりの観点から連携・協力をを行い、研究ならびにビジネスモデルづくりを促進します。

2. 連携・協力の内容

九州労働金庫は、二年程度を目処に若手の職員をCAFSの研究者として派遣し、CAFSの共同研究組織の一員として、上記目的を達成するために共同研究を行います。

3. 締結の背景

九州労働金庫は、人口減少や非正規雇用の増大などの社会環境の変化に対応し、勤労者の福祉金融機関という設立理念に適合した新たなビジネスモデルづくりのため、経営計画において、産学連携でそれを実現する方針を掲げました。

そこで、CAFS副センター長である本学大学院法学研究院の出水薫教授が、九州労働金庫の非常勤理事を務めていることから、CAFSでの共同研究の可能性の打診が行われました。九州労働金庫との産学連携による共同研究は、CAFSの研究課題とも合致すること、九州大学における文科系の「産学連携」のリーディングモデルの形成という観点からも、連携・協力を実施することにしたものです。

4. 期待される効果

CAFSは、持続可能な社会のための地域ガバナンス研究において、地域の金融機関の視点を取り込み、研究を促進させるのみならず、産学連携の基盤を醸成することが期待できます。九州労働金庫は、経営計画に掲げている産学連携による新たなビジネスモデルづくりの成果を期待できます。

お問い合わせは下記へお願いします。

【九州大学】

アジア太平洋未来研究センター事務室
日笠（ひがさ）

（電話）092-642-2748

（e-mail）cafs@jimu.kyushu-u.ac.jp

※研究内容などの詳細は下記へ。

CAFS副センター長 出水（いずみ）

（e-mail）kizumi@law.kyushu-u.ac.jp

【九州労働金庫】

総合企画部

経営企画課 園田（そのだ）

（電話）092-714-6357

（e-mail）sougoukikakubu@kyusyu-rokin.jp